



第45回防衛問題セミナー



北海道防衛局は、令和4年11月22日（火）別海町生涯学習センター「みなくる」において、防衛研究所 地域研究部米欧ロシア研究室 長谷川 雄之 研究員 と 陸上自衛隊 第5旅団長 鳥海 誠司 陸将補 を講師にお迎えし、別海町及び別海町自衛隊協力会の後援並びに自衛隊帯広地方協力本部の協力をいただき、第45回防衛問題セミナーを開催いたしました。

講演に先立ち、石倉北海道防衛局長から開催挨拶を行い、続いて曾根別海町長から後援者を代表してご挨拶を賜りました。



主催者挨拶
北海道防衛局 石倉 三良 局長



後援者挨拶
別海町 曾根 興三 町長

講演内容について



第1部講演 長谷川 雄之 研究員

第1部では、長谷川研究員から『ロシア・ウクライナ戦争と「揺らぐ」プーチンの国家戦略』と題し、ロシアによるウクライナ侵攻の衝撃から最新の戦況、拡大の危険性や日本の安全保障に与える影響等についてご講演いただきました。

第2部講演 鳥海 誠司 陸将補

第2部では、鳥海陸将補から『道東における大規模災害への備え』と題し、過去の災害と自衛隊（第5旅団）の対応、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震への備えや自衛隊（第5旅団）の災害への備え等についてご講演いただきました。



今回のセミナーは、3年ぶりとなる集客型での開催となりましたが、約120名の方々にご来場いただき、皆様からは「参加して良かった。セミナーの機会を増やしてもらいたい」、「普段はテレビや新聞で見聞きしていたことが、今回はすべて生の講演で知ることができ大変良かった」、「大規模災害時の自衛隊の取り組みが理解できた。自衛隊と地域自治体との協力の大切さを感じた」などの意見をいただきました。

当局では、防衛政策や防衛省・自衛隊の活動等について、皆様にご理解・ご協力いただけますよう、今後も防衛問題セミナーを開催してまいります。